学校便り

南風にのって

倉敷市立倉敷南小学校
令和５年１１月１０日
No.12

実りの秋を感じています

早いもので、２学期も残り２カ月を切りました。子どもたちは、学校での勉強や秋の遠足などの学校行事に一生懸命取り組み、とても楽しそうな表情を見せてくれています。また、自分から進んで係の仕事や委員会の当番活動を頑張っている姿もよく見かけます。そういった様子を多く見かけるたびに、大変うれしく感じています。

１１月２５日（土）には、学習発表会も予定されています。子どもたちが熱心に頑張る姿をご覧いただくとともに、励ましの声かけをしていただければ幸いです。

どの学年も、自主学習を続けて頑張っています。

給食委員会で、毎日片づけのお手伝いをしています。

毎朝、くつの整頓に気を配っています。

「岡山県わかば賞」をいただきました。

１１月８日(水)、本校の運営委員会の子どもたちが「岡山県わかば賞」を受賞し、伝達式が行われました。運営委員会では、「自分たちの力で、学校生活をより良くしたい」という願いのもと、朝のあいさつに率先して取り組んだり、あいさつボランティアの募集などを工夫したりして、あいさつの意識を高めてきました。地域の方からも、「あいさつがよく聞かれるようになった」という声をいただいています。

こうした子どもたちの頑張りについて、「あいさつ運動を通して、活発な児童活動につなげるとともに、地域で笑顔の輪を広げていること」が認められ、今回の受賞となりました。本当にうれしく思います。今後ますます学校全体が明るく元気になってほしいものです。

※「岡山県わかば賞」について
身の回りにある青少年の善意ある行為、勇気ある行為等、他の青少年の模範となるような行為を、地域の人みんなで認め、たたえる賞です。

インフルエンザの新規感染者の数が、岡山県において増加している傾向にあり、本校においても罹患する児童が多くいます。子どもたちが元気に登校できますよう、早めの休養や感染予防対策へのご協力をよろしくお願いいたします。